

# 2021 年度学生生活調査（学修時間・行動調査）報告書

2021 年 12 月 15 日

医学部 I R 室

## 1. 調査概要

### 1-1. 調査目的

本学医学部学生の学修・生活に関する実態を調査することを目的とした。

### 1-2. 調査項目

調査項目は、生活時間（学修時間、行動調査）について、独立行政法人日本学生支援機構「学生生活調査」を参考にして作成した。

### 1-3. 調査対象

医学部 1～6 年生 719 名を対象とした。

### 1-4. 調査方法

2021 年 10 月 27 日～11 月 18 日において、Web(AIDLE-K)により記名式の調査を実施した。

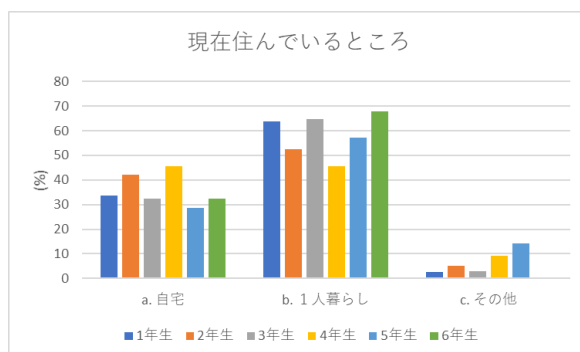
### 1-5. 回答者数と回収率

1 年生から 6 年生まで 233 名が回答した。内訳は、1 年生が 80 名（回収率 60.2%）、2 年生が 38 名（回収率 31.7%）、3 年生が 34 名（回収率 31.5%）、4 年生が 22 名（回収率 18.5%）、5 年生 28 名（回収率 24.1%）、6 年生 31 名（回収率 25.2%）であった。

## 2. 結果

### I. 住居

住居に関しては、一人暮らしが 60.1%、自宅が 35.2%であった。



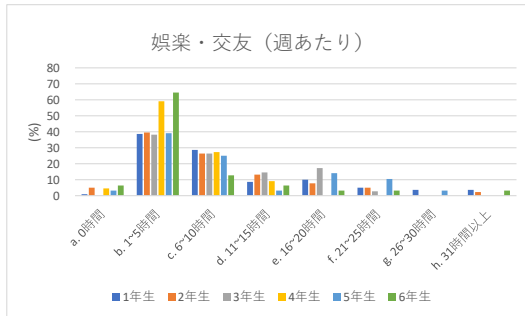
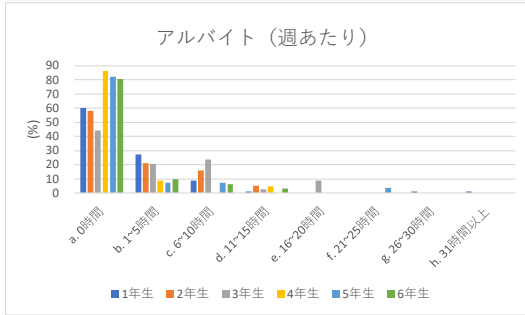
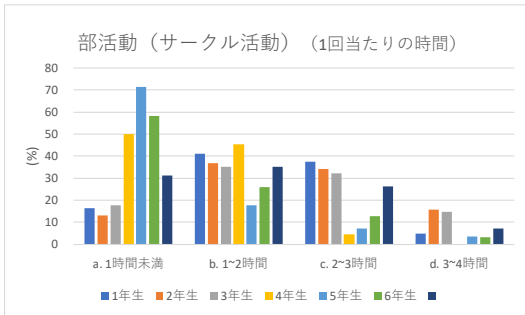
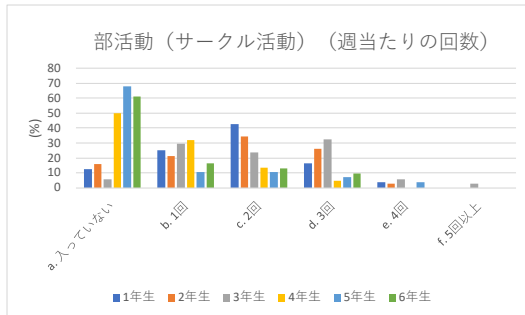
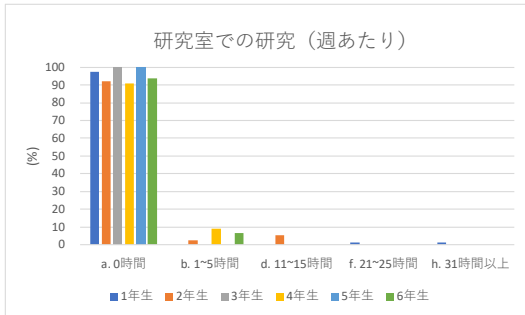
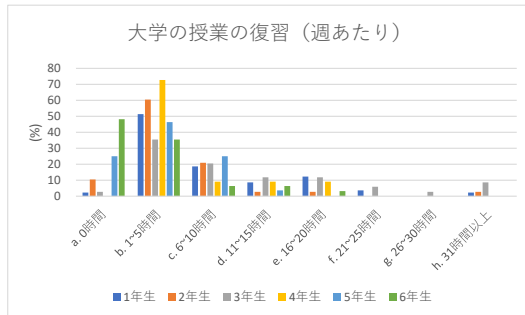
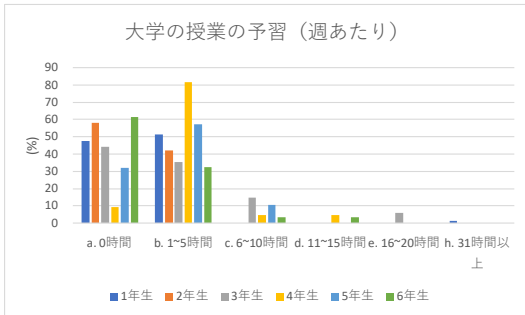
## II. 学生生活の状況

授業の予習にかける時間(週あたり)は、0時間が45.1% (50.4%, 2020; 65.9%, 2019)、1～5時間が48.5% (41.4%, 2020; 29.9%, 2019)、6～10時間が4.3% (5.4%, 2020; 3.1%, 2019)であった。復習にかける時間(週あたり)は、0時間が12.4% (15.8%, 2020; 23.1%, 2019)、1～5時間が49.8% (52.9%, 2020; 40.4%, 2019)、6～10時間が17.6% (16.9%, 2020; 12.4%, 2019)であった。研究室での研究(週あたり)は、0時間が96.1% (97.1%, 2020; 96.2%, 2019)であった。1時間以上(週あたり)研究を行っている学生は3.9% (2.9%, 2020; 3.8%, 2019)であった。

部活動については、28.8% (27.7%, 2020; 18.6%, 2019)の学生が部活に入っておらず、67.8% (70.4%, 2020; 77.8%, 2019)の学生は、1～3回の部活動を行っていた。また、1回あたりの時間は、1～3時間で61.4% (60.1%, 2020; 73.7%, 2019)であり、3時間以上は7.3% (2.9%, 2020; 8.0%, 2019)であった。

アルバイトについては、0時間が65.2% (68.7%, 2020; 63.9%, 2019)、1～5時間が18.9% (17.5%, 2020; 18.0%, 2019)であった。16時間以上の学生は2.6% (1.5%, 2020; 2.6%, 2019)であった。

娯楽・交友については、1～5時間が44.2% (52.9%, 2020; 42.6%, 2019)と最も多かった。

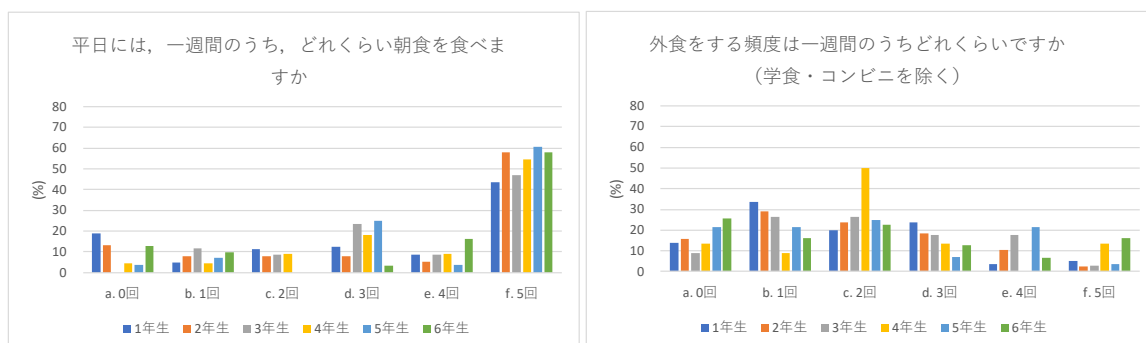


### III. 食習慣

朝食の摂取状況は、平日 5 回と回答した学生は、1 年生 43.8% (43.2%, 2020; 55.7%, 2019)、2 年生 57.9% (44.4%, 2020; 42.9%, 2019)、3 年生 47.1% (39.1%, 2020; 48.2%, 2019)、4 年生 54.5% (60.0%, 2020; 51.9%, 2019)であった。0 回と回答した学生は、1 年生 18.8% (13.5%, 2020; 4.9%, 2019)、2 年生 13.2% (1.8%, 2020; 8.0%, 2019)、3 年生 0% (13.0%, 2020; 6.3%, 2019)、4 年生 4.5% (6.7%, 2020; 17.3%, 2019)であった。

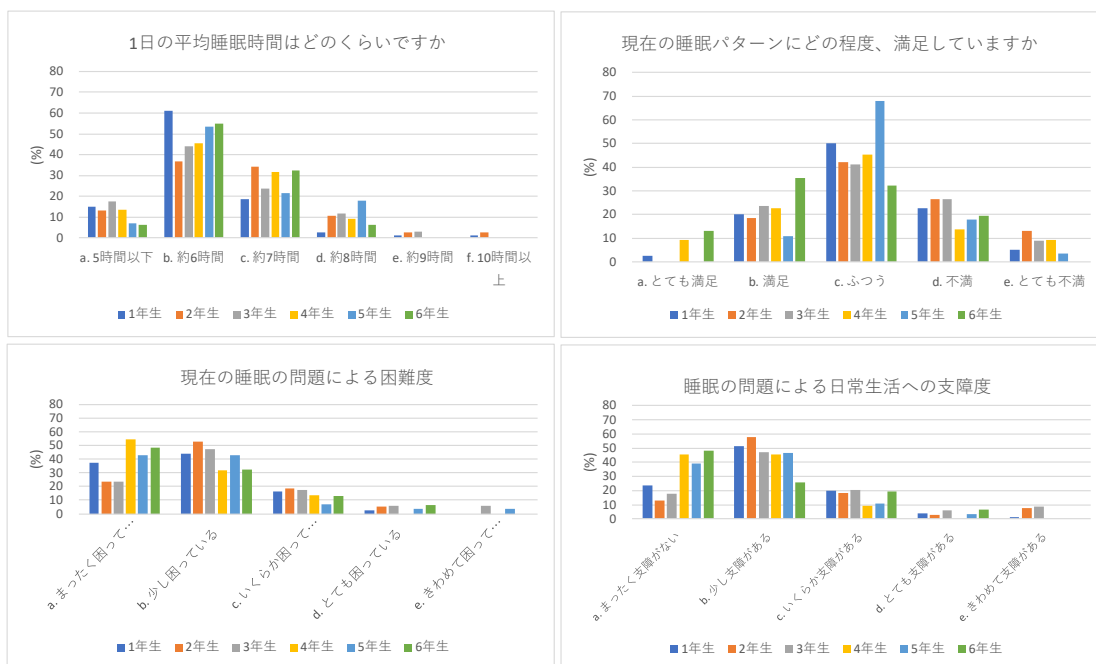
外食の頻度（学食・コンビニを除く）が 5 回以上の割合は、1 年生 5.0% (6.2%, 2020;

11.5%, 2019)、2年生 2.6%(12.9%, 2020;11.6%, 2019)、3年生 2.9%(10.8%, 2020; 21.4%, 2019)、4年生 13.6% (15.5%, 2020; 13.5%, 2019)であった。



#### IV. 睡眠について

睡眠時間は約6時間の人が51.5% (46.0%, 2020;49.9%, 2019)と最も多く、5時間以下の割合は12.9% (11.2%, 2020;16.4%, 2019)であった。学年別の睡眠時間5時間以下の割合は、1年生15.0%(8.6%, 2020;21.1%, 2019)、2年生13.2%(9.2%, 2020;16.1%, 2019)、3年生17.6%(8.6%, 2020;17.0%, 2019)、4年生13.6%(13.3%, 2020;10.6%, 2019)であった。また、現在の睡眠パターンの満足度においては、「不満」と回答した学生が21.9% (25.5%, 2020;27.9%, 2019)であり、「とても不満」とする学生は6.4%(6.5%, 2020;7.5%, 2019)であった。睡眠の問題による困難度(A28)であるが、「とても困っている」および「きわめて困っている」と回答した割合を合計すると5.2%(6.8%, 2020;4.7%, 2019)であった。また、睡眠の問題による日常生活への支障度(A29)は「とても支障がある」および「きわめて支障がある」が6.9%(13.3%, 2020;10.9%, 2019)であった。



、0時間が45.1% (50.4%, 2020; 65.9%, 2019)、1～5時間が48.5% (41.4%, 2020; 29.9%, 2019)

### 3. まとめ

医学部1年生から6年生の学生を対象とし、学生生活調査を実施した。コロナ禍の影響のため、2021年度においては、分散登校によるオンライン講義と対面講義によるハイブリッド形式の授業が行われている。

今回、学生の学修時間・行動調査を過去2年分の結果と比較した。学生生活に関しては、授業の予習にかかる時間(週当たり)は、0時間が45.1% (50.4%, 2020; 65.9%, 2019)、1～5時間が48.5% (41.4%, 2020; 29.9%, 2019)、6～10時間が4.3% (5.4%, 2020; 3.1%, 2019)であり、復習にかかる時間(週当たり)は、0時間が12.4% (15.8%, 2020; 23.1%, 2019)、1～5時間が49.8% (52.9%, 2020; 40.4%, 2019)、6～10時間が17.6% (16.9%, 2020; 12.4%, 2019)であり、過去2年分と比較し、予習や復習にかかる時間において0時間の割合が減少する傾向にあった。

睡眠時間に関しては、約6時間の学生が51.5% (46.0%, 2020; 49.9%, 2019)と最も多く、5時間以下の割合は12.9% (11.2%, 2020; 16.4%, 2019)であり、学年別の睡眠時間5時間以下の割合は、1年生15.0%(8.6%, 2020; 21.1%, 2019)、2年生13.2%(9.2%, 2020; 16.1%, 2019)、3年生17.6%(8.6%, 2020; 17.0%, 2019)、4年生13.6%(13.3%, 2020; 10.6%, 2019)であり、学年別でみると、睡眠時間が5時間以下の学生の割合がすべての学年で増加していた。

今年度の学生生活に関しては、昨年同様、コロナ禍であり、コロナ以前と比べ、異

なる学修時間および生活行動であるが、来年度においても学修時間・生活行動のデータを引き続き、分析することで、ポストコロナにおける学修時間・生活行動の経年変化を検証する。